

ヲ會長トスル「日本生薬學會」ガ京大薬學科内ニデキタ。先ヅ創刊號ノ雑誌「生薬」ヲ近日發行スル由、目下、會員、原稿ヲ募集中。詳細ハ事務所（京都帝大薬學科、生薬教室木村康一博士宛）ヘ問合せバ判ル。

○滿洲ノ大陸科學院ハ終戰後、動亂ノ餘波ヲ受ケテ大部分焼失シ圖書室及標本室ハ灰燼ニ歸シタコトガ判明シテキル。

○今次ノ戰爭ニヨツテ災害ヲ受ケタ植物分類學ニ關係ノアル外國ノ主要ナ研究所ノ情況ハ大略次ノ如クデアル。

最大ノ損失ハ何ソト云ツテモベルリンダーレムノ植物博物館ノ全壊デアル。多年ニ互リ集積サレタ歴史のナ多數ノ基準標本ヲ含ム腊葉ハ大部分焼失シタ。但シ Willdenow Herbarium ハ疎開サレテ居タト云フ。書庫モ全滅シ、出版物別刷原稿モ凡テ失ヘレ又植物園内ノ植物ノ大部モ破壊サレタ。唯シカゴノ自然科學博物館ニ戰前ニベルリンドトラレタ 15,800 枚ニ及ブ基準標本ノ寫眞ガ残ツタ。

アジアニ於テハフィリッピン マニラノ科學院ガ完全ニ破壊サレ、50 萬點餘ノ標本ト圖書ハ烏有ニ歸シタ。Merrill, Copeland, Foxwarthy, Elmer, Robinson 等諸學者ノ數千ニ上ル基準標本ハ失ヘタガ、相當多數ノ標本ガ全世界ノ研究所ニ配布サレテ居ルノデ Isotype ノ残ツタモノガ可成リアルト思ハレル。

ロンドンノ大英博物館ハ燒夷彈ヲ受ケ、植物學部ノ外國腊葉室中單子葉植物及ビ裸子植物ノ標本ハ可成リ損害ヲ受ケタ。勿論リソネノ標本其他重要ナモノハ疎開シテ無事デアリ、最近元ノ状態ニ戻サレタ。

佛國 Caen ノ植物園及ビ博物館ハ全壊シタ。

ハンブルグハ大損害ヲ受ケ、又ウキーンノ自然科學博物館ハ腊葉館ノ一部ガ燒ケタ他ハ無事デアツタ。

一方戰爭區域ニアリナガラ無事デアル事ガ分ツタモノニ、パリー自然科學博物館、オランダ ライデン標本館、ベルギー ブラツセル植物園ガアル。ロシアデハレニングラードニアル重要ナ標本館及ビ圖書館ハ損害ナク、Turczaninow ノ標本モ同地ニ移サレ無事デアツタ。

## ○植物調査

ミクロネシアニ昨年(1946)ニツノ大規模ナ調査隊ガ派遣サレタ。一ハ米國 Commercial Co. ガ主催シ米國海軍援助ノ下ニ各方面ノ科學者ガ加ハリ、5 月カラ 8 月ニ互リ、カロリン、マーシャル、マリアナノ主要島嶼ノ經濟調査ヲナシ、植物學者トシテハ Fosberg, Hosaka, Wong ノ三氏が参加シタ。他ハハワイ大學ニヨルモノデ、St. John, Rogers, Cowan ノ三植物學者ガ加ハリ 9 月ニ出發シ約一ヶ月間マーシャル群島ヲ調査シ、高等植物約 625、下等ノモノ約 500 ヲ採集シタ。